

西村真琴（1883-1956）

1921（大正 10）年から 27 年まで、北海道帝国大学（以下北大）水産専門部教授をつとめた西村真琴（1883-1956）。1922（大正 11）年、北大水産専門部を卒業、前年に赴任した教授・西村真琴のもとで後進を指導、1935（昭和 10）年 4 月からは函館高等水産学校助教授として活躍した菅野利助（1890-1941）。ふたりの教官が編集・刊行に携わった芸術雑誌『さとぼろ』を紹介する展覧会が、北海道立近代美術館で開催中です。『さとぼろ』は 1925（大正 14）年に創刊され、1929（昭和 4）年、29 号をもって終刊するまで、札幌における先鋭的な芸術動向をリードしました。この機会に、ふたりの OB の洗練された版画作品や文章にふれて見ませんか。

会期：2016 年 3 月 21 日（月・祝）まで。月曜休館（3 月 21 日をのぞく）。午前 9 時 30 分～午後 5 時（展覧会入場は午後 4 時 30 分まで）。

会場：北海道立近代美術館（札幌市中央区北 1 条西 17 丁目）電話 011-644-6882

<http://www.dokyo.i.pref.hokkaido.lg.jp/hk/knb/>

観覧料：一般 510(420)円、高大生 250(170)円、65 歳以上の方、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方などは無料。高校生は毎週土曜日ならびに学校の教育活動で利用する場合は無料。